

ART NEWS TOKYO

2016
04-06



東京歴史文化財団
THE TOKYO METROPOLITAN
FOUNDATION FOR
HISTORY AND CULTURE

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum

東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography

東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

トーキョーワンダーサイト

Tokyo Wonder Site

東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

東京文化会館

Tokyo Bunka Kaikan

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

pickup!



メディチ家の至宝
ルネサンスのジュエリーと名画
4月22日～7月5日 東京都庭園美術館
ブロンズイーノ《マリア・デ・メディチ
の肖像》1551年、フィレンツェ ウフィツィ
美術館蔵
© A. Quattrone

CULTURE & TOKYO

東京都歴史文化財団への
ご支援のお願い

公益財団法人東京都歴史文化財団では、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や、日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様に対しまして、当財団が主催する事業や展覧会に対するご支援を広くお願いしております。詳細は25ページをご覧ください。

ART NEWS TOKYO

2016
04-06



東京歴史文化財団
THE TOKYO METROPOLITAN
FOUNDATION FOR
HISTORY AND CULTURE



春のアート
ナビゲーター

俳優・武道家
藤岡弘、

Art Navigator of Spring
Actor, Martial artist
Hiroshi Fujioka



春のアートナビゲーター
俳優・武道家
藤岡弘、
Art Navigator
of Spring
Actor, Martial artist
Hiroshi Fujioka

HIROSHI FUJIOKA

藤岡弘、

初代仮面ライダーから45年、現在もアクション俳優として第一線で活躍を続ける藤岡弘、さん。厳しい武道の鍛錬に基づいた藤岡さんの発言は、年齢、性別を越えた幅広い層から支持を集めています。NHK大河ドラマ「真田丸」で熱演中の本多忠勝のこと、そして俳優という仕事への思いなどを、東京都江戸東京博物館でお話いただきました。

Photo: Atsuko Kitaura Text: Naoko Goda 撮影協力：東京都江戸東京博物館

先人たちが託した思いに触れる瞬間

The moments when we touch thoughts handed down by our predecessors



いにしえ 古の侍の姿に惹かれる

父母ともに武士の家系で、父に柔道や刀術、そして家伝の古武術を教えられて育ったこともあり、戦国時代の侍の姿に心惹かれます。若い頃から書籍や文献を探して読むだけでなく、実際の史跡に繰返し足を運んだり、関係者や専門家の方から話を聞いたりしながら、僕なりに学んできました。

徳川四天王の一人・本多忠勝には以前から興味を持っていて、千葉県の大宮城にもたびたび出かけるほどでした。万単位の軍勢が集まる戦場に500兵にも満たない人数で臨み、50数回を無傷で勝ち続けた武功と、敵にも武士として敬意を払い、敗れし者を慈しむ姿勢、私利私欲のない生き様などが、敵味方を超えて名将たちを感嘆させたといいます。偶然にも昨年、まさにその役をいただき、本当に驚きましたが、不思議な縁も感じました。少ない兵で戦功を挙げ続けられたのは、強さももちろんですが、配下の兵たちが命を彼に預けてもいいくらい、魅力ある人物だったのではないかと推察します。そんな人物の片鱗を表現できたらと、試行錯誤しながら取り組んでいます。

その取り組みの一つが、本多忠勝を演じるときに僕が身に着け



昭和初期の小学校の机と椅子

ている甲冑や刀。すべて本物に近いもので、総重量は30kgほどです。それを全身に帯びることで、演じるというよりは、忠勝公に気持ちを寄り添わせながら「彼ならこのときどう考えただろう、どう行動しただろう」という問いかけを繰り返しています。もちろん、ただ外見を整えるだけでなく、彼の生き様そのものへの深い考察や理解も欠かせないところです。僕自身は実際のところ不器用で、自分とかけ離れた共感できない役は、どうしても演じられない性分なのです。

ボランティア活動のなかで

これまで中近東、中央アジア、南米、アフリカなど、紛争地や難民キャンプを含む100カ国近くをメンバーとともに訪ねてきました。車で、ときには自分も荷物を背負って徒歩で、現地に救援物資を届けると同時に、平和祈願の真剣斬り演武を奉納してきました。目的の一つは、物質的に困難な地域に少しでも支援ができれば

という思いから。僕の家は貧しかったのですが、四国という場所柄、家の前を行き来するお遍路さんたちを食事などでもてなす、「お接待」という風習をおこなう母の教えが生きています。そしてもう一つは、偏った情報の氾濫から誤解されがちな日本の侍の、正しい姿を広めたいという思いからです。武士道精神とは「己の命を捧げても次なる者のために」という、無償の奉仕の心であり、ぶれない信念として心の内に収めているものです。これを一人でも多くの人に知ってもらえたらと思っています。紛争や飢餓で、ボランティアの最中ですら幼い子を含めた人たちが連日亡くなっていくような極限状況を何度も体験して、僕の視野や価値観はずいぶん変わりました。日本では考えられないほど死が日常となっているなか、それでも強く生きる人びとの姿に、いつも心を揺さぶられ、学び続けています。

本物を伝えていく大切さ

僕自身、先述のように、文献と



1962年の「ひばりヶ丘団地」復元



持つことができる江戸町火消の籠

実体験の双方向から見聞を広める方法で歴史を学んできましたし、また海外で、僕の演武やインタビューを見た人びとから「日本に対する見方が変わった」「武士道精神を理解することができた」と言っていた経験からも、実際に見て、触れることの大切さは日々痛感しています。その意味で、美術館や博物館の役割は本当に重要です。今日〈東京都江戸東京博物館〉にお邪魔して展示を見ていると、昔の人たちの息遣いや、自分たち後世の者たちへ託した思いに触れられたようで、思わずジーンとしてしまう瞬間もありました。脈々と受け継がれてきたものを知る機会は、特に子供たちに、繰り返しもってもらいたいと思います。今春は45年ぶりに主演する『仮面ライダー1号』の映画が公開になります。当初お話をいただいたときは驚きとともに、映画を通して、日本を背負い活躍している皆様や子供たちにもメッセージを送ることができると思います、胸があつくなりました。企画段階から携わらせていただき、台本も徹夜でディスカッション

し、練り上げました。生アクションやバイクシーンも見どころではありますが、僕自身がこれまで積んできた実体験もとに、あきらめずに挑戦し続ける勇気や、生命の尊さを感じとっていただけたら嬉しく思います。

I was born into a family with samurai ancestry (both my father and mother). I grew up with judo and Kenjutsu (Sword surgery) thanks to my father, and also ancient martial arts handed down to the family. So, I'm attracted by the samurai of the Warring States period. Tadakatsu Honda, one of the effective Tokugawa-Shiteno samurai generals, has interested me in particular for a long time. I was truly surprised to receive the opportunity to play him in an NHK Historical Drama last year. Honda continuously succeeded in battles with small numbers of soldiers. That was, of course, because of his strength but I assume Honda was attractive and humanistic so that those soldiers offered their lives to support him. I always wanted to embellish historical figures with such attractive features through trial and error in my acting. I've traveled through more than 100 countries, including in the Middle East, Central Asia, South America, and Africa. The reason is my wish to present the true image of Japanese samurai. The spirit of Bushido is a mind of selfless service, even losing one's life, so he serves the



『仮面ライダー1号』3月26日公開 © 2016『仮面ライダー1号』製作委員会

next generation. I hope more people will find out about this spirit. My view and values have been changed through a number of experiences of extreme situations in such countries during my activities. People including young children were dying everyday of famine and incidents. Death is very close to their everyday lives. They live strongly in that situation. I keep learning things from them and they always inspire me. I've learned history through materials and personal experience. I truly feel the importance of seeing, touching and feeling things in person. That is because I received comments from people who saw my acting performance and interviews, saying their view of Japan was changed, and they understood the spirit of Bushido. In that sense, museums and art galleries have truly important roles. By viewing the exhibition at the Edo-Tokyo Museum, I felt peoples' breath at that time. I was touched instantly when I felt their minds coming toward us. It is important to know how things have been handed down. I hope people today, especially children, have opportunities to learn these things again and again. This spring, the movie "Kamen Rider 1" will be released. I believe I can deliver messages to people who are leading Japan and also to children.

藤岡弘、Hiroshi Fujioka

俳優、武道家。愛媛生まれ、1965年松竹映画でデビュー。『仮面ライダー』（1971年、日テレ系・東映）、「特捜最前線」（1977年、テレビ朝日系）、「日本沈没」（1973年、東宝）、「SF ソードキル」（1984年、米映画）、せがた三四郎（1997年、セガゲームス）など、数々のドラマ、映画、CMで主演。現在、「真田丸」（NHK）で本多忠勝役を熱演。また3月26日（土）より、45年ぶりに仮面ライダー1号-本郷猛を演じる単独主演映画『仮面ライダー1号』が全国公開。

東京都江戸東京博物館 Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

1993年開館。日本橋や中村座といった原寸大の模型が並ぶ「江戸ゾーン」、明治維新から現代までの変遷をたどる「東京ゾーン」など見応えある常設展示のほか、特別展示も随時開催。2016年NHK大河ドラマ 特別展「真田丸」は4月29日より開催予定。

住所：墨田区横網1-4-1 / Tel: 03-3626-9974

Opened in 1993. Life-size model of the Nihonbashi bridge and Nakamuraza theater in its "Edo-Zone," while scenes from the Meiji Restoration (1868) to the present in the "Tokyo-Zone" are enjoyed in the Permanent Exhibition. A Special Exhibition is also featured.



「幕末の江戸城-本丸・二丸御殿-」のジオラマ



Photo: Shigeo Ogawa

2 五島美術館 The Gotoh Museum

東京急行電鉄元会長の五島慶太が半生をかけて収集した名品約5000点を所蔵する美術館。藤岡さんが関心を寄せる刀剣のほか、陶磁器、近代の日本画、古写経などを分野別にテーマを決めて展示する。

住所：世田谷区上野毛3-9-25 / Tel: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

This museum houses masterpieces collected by Keita Gotoh, then chairman of the TOKYO CORPORATION.

藤岡弘、さんのおすすめアートのスポット

歴史でも趣味でも、興味を持った場所にはすぐ実際に出かけていくという藤岡さんに、東京都内でお気に入りの場所を4つ教えていただきました。

Hiroshi Fujioka promptly heads out to places he finds interesting, either historically or general interest. He shared his favorite spots with us.



3 等々力溪谷 Todoroki Gorge

敷地内には約900年前の創建といわれる等々力不動があり、谷沢川沿いにのびる約1kmの遊歩道は季節の彩りが楽しめる。自然のなかをゆっくり散策できる、藤岡さんの憩いの場所。

住所：世田谷区等々力1-22、2-37～38

Tel: 03-3704-4972 (玉川公園管理事務所)

Todoroki Fudo temple, built about 900 years ago, is located here. A nature trail about a kilometer long along Yazawa River offers scenic views throughout the seasons.



4 神保町古書店街 Jimbocho Used-book Stores

古書店約180店、新刊書店6店が軒を並べる、世界一の本の街。本好きの藤岡さんが、とりわけ歴史や刀剣にまつわる文献を探して足を運ぶ。「昔のいい本を見つけたときの嬉しさは、何とも言えないものがあります」のこと。

住所：千代田区神田神保町1～3

The world's largest number of used-book stores—about 180, and 6 new-book stores are located here.





ブロンズイーノ《マリア・デ・メディチの肖像》1551年、フィレンツェ ウフィツィ美術館蔵
© A. Quattrone
Agnolo Bronzino, *Portrait of Maria de' Medici*, 1551
Firenze, Gallerie degli Uffizi

メディチ家の至宝 ルネサンスのジュエリーと名画

4月22日(金)~7月5日(火)

Gems and Jewellery of the Medici
Apr 22 Fri - Jul 5 Tue

ルネサンス文化発祥の地フィレンツェに、300年にわたって君臨したメディチ家は、芸術家たちの擁護者となり、ルネサンス芸術を支えてきました。《大公の宝物館》と呼ばれるフィレンツェ ウフィツィ美術館(銀器博物館)には、メディチ家代々の一族が制作依頼、収集した美術工芸品、ルネサンス期のジュエリーなどが集められています。メディチ家の歴史を物語る珠玉のコレクションを一堂に展覧する、日本国内初の展覧会です。

The House of Medici reigned over the Republic of Florence, the birthplace of Renaissance culture, for over of 300 years, and its members supported the arts by being patrons. The Silver Museum, called the "Treasure House of the Grand Duke," in Firenze, Gallerie degli Uffizi, Museo degli Argenti houses their commissioned artworks, crafts and jewellery from the Renaissance era. This exhibition is Japan's first show presenting gem collections that trace the history of the Medici.

入場料：一般 1,400 (1,120) 円、大学生・専門学校生 1,120 (890) 円、中・高校生 65 歳以上 700 (560) 円。() 内は 20 名以上の団体料金。小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者 1 名は無料。

会場：東京都庭園美術館

休館：第 2・第 4 水曜日

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館、TBS、朝日新聞社

Admission: Adults: ¥1400 / College and vocational students: ¥1120 / Junior High and High school students, and seniors (65 and over) : ¥700

Closed: 2nd and 4th Wed



1.



2.

1. トスカーナ大公の工房(ジュリオ・パリージの下絵に基づく)《コジモ2世のエクス・ヴォート(奉納品)》1617-1624年、フィレンツェ ウフィツィ美術館(銀器博物館)蔵

© Firenze, Gallerie degli Uffizi, Museo degli Argenti
Grand Ducal Workshop, *Ex Voto of Cosimo II de' Medici* (Based on a study drawing by Giulio Parigi), 1617-24

2. 16世紀フランドル工芸《セイレーンのついたペンダント》1570-1580年頃、フィレンツェ ウフィツィ美術館(銀器博物館)蔵 © Firenze, Gallerie degli Uffizi, Museo degli Argenti

Flemish Goldsmith, *Pendant with a siren*, c 1570-80
Firenze, Gallerie degli Uffizi, Museo degli Argenti

Mini
Information

庭園美術館を丸ごと楽しめる年間パスポート [TTM PASSPORT 2016]

東京都庭園美術館が2016年度に開催する展覧会と庭園に、何度でもご入場いただけるたいへんお得なパスポートを4月より販売いたします。限定枚数での販売となります。この機会にぜひお求めください。※詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。http://www.teien-art-museum.ne.jp/

TTM
PASS
PORT
2016



《真田信繁画像》江戸時代、高野山 蓮華定院蔵
 Sanada Nobushige, Edo period (1603-1868)
 Courtesy of Koyasan Rengejoin

2016年NHK大河ドラマ特別展「真田丸」

4月29日(金・祝)～6月19日(日)

2016 NHK Historical Drama Special Exhibition "Sanada Maru"

Apr 29 Fri, Holiday – Jun 19 Sun

真田信繁(幸村)は、豊臣家と徳川家の最終決戦「大坂の陣」において活躍した勇将です。1614(慶長19)年の大坂冬の陣では、大坂城の東南に真田丸と呼ばれる出丸をつくり徳川方を迎え撃ち、翌年の夏の陣では、寡兵ながらも家康に死を覚悟させる奮戦ぶりだったと伝えられています。本展では、大坂の陣での活躍を中心に真田信繁と彼が生きた時代について、ゆかりの品や歴史資料などを通じて浮き彫りにしていきます。

Sanada Nobushige (Yukimura) was a warlord who had an active role at a final battle between the Toyotomis and the Tokugawas in Osaka Castle. He built a small fortress called Sanadamaru in the southeast of Osaka Castle during the battle and intercepted the Tokugawa forces in the offensive and defensive battle in winter 1614. In summer 1615, his small army fought up against the Tokugawas. In time it is said that he sent Tokugawa Ieyasu over the edge and made him prepare for death. This exhibition displays the works of Nobushige and various historical materials, focusing on his active part in the battle of Osaka Castle. Hereby the years when Nobushige was alive is being highlighted.

入場料：一般 1,350 (1,080) 円、大学生・専門学校生 1,080 (860) 円、高校生・65歳以上 680 (540) 円。()内は20名以上の団体料金。中学生以下は無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。

会場：東京都江戸東京博物館 1階特別展示室

休館：月曜日(5月2日、16日は開館)

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、NHK、NHKプロモーション

Admission: Adults: ¥1,350 / College and vocational students: ¥1,080 / High school students and seniors (65 and over): ¥680

Closed: Mon (Open on May 2, 16)



1.



2.

- 1.《鹿角・六連銭文旗指物》桃山～江戸時代、個人蔵(上田市立博物館寄託)
Deer horn, Rokurenson family crest banner, Momoyama-Edo periods (17-18 century)
Private Collection (depository of Ueda City Museum)
- 2.《頭形兜 真田信繁所用》江戸時代、高野山 蓮華定院蔵
Zunari Kabuto helmet used by Sanada Nobushige, Edo period
Courtesy of Koyasan Rengejoin

Mini
Information

企画展「近代百貨店の誕生 三越呉服店」

明治維新後に開かれた内国勧業博覧会や勤工場など、百貨店へと受け継がれていった祝祭空間の変遷と、三越呉服店で開催された博覧会の数々を紹介いたします。3月19日(土)～5月15日(日)まで。



三越呉服店 1909(明治42)年
 児童博覧会絵葉書
 東京都江戸東京博物館蔵

江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

江戸東京たてもの園
EDO TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM

歌川広重《江戸近郊八景 小金井橋夕照》1835-38年、東京都江戸東京博物館蔵

Hiroshige Utagawa, *Evening Glow at Koganei Bridge, Eight Views of the Edo Suburbs*, 1835-38, Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

特別展「小金井の桜—春の江戸東京名所めぐり—」

3月8日(火)～5月8日(日)

Special Exhibition: Cherry Blossoms of Koganei—Exploring Scenic Sights of Edo-Tokyo in Spring

Mar 8 Tue – May 8 Sun

江戸東京たてもの園にほど近い小金井堤は、玉川上水をはさみ、かつては桜の木が連なる名所でした。これらの桜は江戸時代中期に大和の吉野山と常陸の桜川から移植されたもので、小金井橋の上下が最も美しい景色とされました。以来、郊外の名所として愛され、1924（大正13）年には、花見のための臨時乗降場として、現在の武蔵小金井駅が設けられました。この展覧会では、小金井の桜を中心に、江戸東京の桜の名所と桜まつわる風俗を、東京都江戸東京博物館コレクションを通して紹介します。

Koganei-tsutsumi dike, near the Edo-Tokyo Open Air Architecture Museum, used to be a famous sight with cherry trees along with Tamagawa Aqueduct. The trees were transplanted from Mount Yoshino in Nara Prefecture and Sakuragawa in Ibaraki Prefecture during the Mid Edo Period. The most beautiful sight was the area around the Koganei Bridge. The current Musashi-Koganei Station was established as a temporary facility for viewing cherry blossoms in 1924. This exhibition focuses on the blossoms of Koganei and introduces famous sights in Edo-Tokyo and its customs, through historical materials housed in Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum.

入場料：一般 400(320)円、大学生 320(250)円、中学生(都外)・高校生・65歳以上 200(160)円。小学生以下・中学生(都内)無料。()内は20名以上の団体料金。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。

会場：江戸東京たてもの園 展示室
休園：月曜日(ただし、3月21日、28日、4月4日、5月2日は開園)

主催：東京都、江戸東京たてもの園

Admission: Adults: ¥400 / College students: ¥320 / Junior high school students living outside Tokyo, high school students, and seniors (65 and over): ¥200 / Elementary school students and younger, and junior high school students living in Tokyo: Free

Closed: Mon (Open on Mar 21, 28, Apr 4, May 2)



《十種香道具 黒塗桜花唐草蒔絵》

江戸末期、東京都江戸東京博物館蔵

A set of 10 tools for Ko incense burning school Black lacquer with makie painting of cherry blossoms and arabesque design, End of 19th century, Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

Mini
Information武蔵野の歴史と考古学
江戸東京たてもの園収藏品展

恒例の収藏品展を5月24日(火)～2017(平成29)年1月22日(日)に開催します。今回は人気が高い丸木舟に焦点をあて、縄文時代の考古資料を中心にをご紹介します。写真は武蔵野郷土館の前身、武蔵野博物館(井の頭公園自然文化園内)で丸木舟を展示していた頃のものです。





ピーター・ゾーン(スポットとアーロ)「アーロと少年」(2015年)複製(鉛筆/紙)
Peter Sohn, *Spot and Arlo*, "The Good Dinosaur", 2015, Reproduction of pencil on paper
©Disney/Pixar

スタジオ設立30周年記念 ピクサー展

3月5日(土)～5月29日(日)

PIXAR: 30 Years of Animation

Mar 5 Sat – May 29 Sun

『トイ・ストーリー』や『ファインディング・ニモ』、そして最新作『アーロと少年』など、数々の人気作品を世界に送り出すピクサー・アニメーション・スタジオ。本展は、ピクサーに在籍するアーティストたちの創作活動にスポットライトをあて、ドローイングや彫刻など世界初公開を含む約500点を公開、アートワークの全貌を紹介します。また、大型ゾートローブや迫力のスクリーン映像で、ピクサー・アニメーションの世界観を表現します。

"Toy Story," "Finding Nimo" and the recent production of "The Good Dinosaur" were released by Pixar Animation Studios. This exhibition spotlights the creative activities of the artists who work in this studio, introducing some 500 drawings paintings and maquettes. Some works are shown to the public for the first time. Also, the world of Pixar Animation is presented through fascinating large-scale zoetrope and screen artscape.

入場料：一般1,500 (1,200) 円、大学・専門学校生・高校生1,000 (800) 円、小・中学生500 (400) 円。小学生未満無料(保護者の同伴が必要です)。()内は20名以上の団体料金。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付添者2名は無料。

*本展チケットで「MOTコレクション」(常設展)もご覧いただけます

会場：東京都現代美術館 企画展示室1階、3階

休館：月曜日(ただし、5月2日、23日は開館)

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館、読売新聞社、TBS、WOWOW

Admission: Adults: ¥1,500 / College students and High school students: ¥1,000 / Elementary and Junior high school students: ¥500

Closed: Mon (Open on May 2, 23)

MOTアニュアル2016 キセイノセイキ

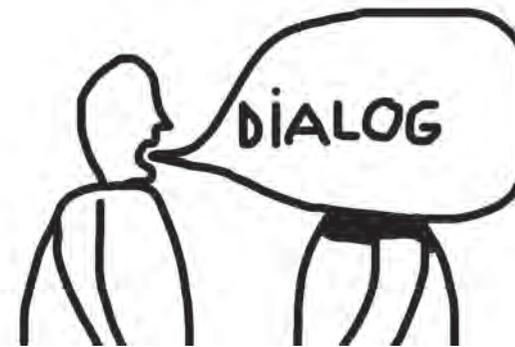
3月5日(土)～5月29日(日)

MOT Annual 2016 Loose Lips Save Ships

Mar 5 Sat – May 29 Sun

「MOTアニュアル」は、日本の若手作家による新しい現代美術の動向を紹介するために、東京都現代美術館が1999年より継続的に開催しているグループ展のシリーズです。第14回目となる本展では、芸術表現の環境の向上を目指して実験的な取り組みを展開するアーティストたちの組織「ARTISTS' GUILD(アーティストズ・ギルド)」との協働企画により、今までとは一味違う「MOTアニュアル」をお見せします。

Showcasing young artists who represent new trends in contemporary art in Japan, "MOT Annual" is a consecutive series of group exhibitions launched in 1999, organized by the Museum of Contemporary Art Tokyo. Co-curated by ARTISTS' GUILD, an artist-led organization that develops experimental projects to improve the environments of artistic expression, this exhibition marks the MOT Annual's 14th installment and is presented in a somewhat different format from its predecessors.



ダン・ペルジョヴィスキ<ダイアログ>1995年[参考図版]
Dan Perjovschi, *Dialogue*, 1995[Reference Image]

Mini
Information

大規模改修工事に伴う休館情報

東京都現代美術館は、5月30日(月)から、大規模改修工事に伴い休館いたします。この度の改修工事で、経年劣化に伴う設備機器の更新等を行い、公共施設としてお客様により安心して快適な美術館へと生まれ変わります。長期にわたる休館となる見込みですが、皆様の格別のご理解とご高配のほどお願い申し上げます。



トーキョーワンダーサイト



Tokyo Wonder Site



谷中佑輔 (In/Flesh/Out) 2015年
Yusuke Taninaka, *In/Flesh/Out*, 2015
© Aisuke Kondo



地主麻衣子 (遠いデュエット) 2016年
Maiko Jinushi, *A Distant Duet*, 2016

トーキョーワンダーサイト レジデンス2015-2016

Part1: 4月16日(土)~5月29日(日)
Part2: 6月11日(土)~7月31日(日)

TWS Creator-in-Residence, 2015-2016

Part1: Apr 16 Sat - May 29 Sun
Part2: Jun 11 Sat - Jul 31 Sun

トーキョーワンダーサイト (TWS) では、2006年よりレジデンス・プログラム「クリエイター・イン・レジデンス」を開始し、東京や海外を舞台に、アート、映像、音楽、建築など様々なジャンルのクリエイターたちに滞在制作の機会を提供しています。本シリーズでは10月までの3会期を通して、レジデンス・プログラムの成果と、これからのアートセンターが担う役割を包括的に紹介していきます。Part1とPart2では、2015年度に海外の各都市で滞在制作を行った日本人クリエイター4組と、TWSレジデンスで活動した海外クリエイター3名による作品をTWS本郷で展示します。参加クリエイター: [Part 1]花崎卓、谷中佑輔、キュンチョメ、地主麻衣子 / [Part 2]アディティア・ノヴァリ (インドネシア)、ケルヴィン・アトマディプラタ (インドネシア)、コビール・アフメッド・マサムチスティー (バングラデシュ)

Tokyo Wonder Site (TWS) launched Creator-in-Residence in 2006, providing opportunity for creators in Tokyo and around the world who are working in various fields of art, video, music, and architecture. Through October 2016, achievement of the past residency program and roles that art centers will bear from now and the future will be introduced comprehensively. Part 1 and Part 2, which will be featured in TWS Hongo, present works by 4 units of Japanese creators who participated in the program overseas, and 3 creators from asia who stayed and worked at in TWS Residency in Tokyo in fiscal year 2015.

Creator: [Part 1]Kaya Hanasaki, Yusuke Taninaka, Kyun-chome, Maiko Jinushi / [Part 2]Aditya Novali (Indonesia), Kelvin Atmadibrata (Indonesia), Kabir Ahmed Masum Chisty (Bangladesh)

入場料: 無料
会場: トーキョーワンダーサイト本郷
休館: 月曜日 (祝休日の場合は翌平日)
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団
トーキョーワンダーサイト
Admission: Free
Venue: Tokyo Wonder Site Hongo
Closed: Mon (When Mon falls on a national holiday closed on the following weekday)

TWS-Emerging 2016

第1期: 4月9日(土)~5月8日(日)
第2期: 5月21日(土)~6月19日(日)

Part 1: Apr 9 Sat - May 8 Sun
Part 2: May 21 Sat - Jun 19 Sun

TWS-Emergingは、若手アーティストの登竜門として、多数の応募者の中から約100名の入選者が選ばれる公募展「トーキョーワンダーウォール」(TWW)との連携プログラム。TWWの入選者から希望者を募り、審査を経て選ばれた作家が個展形式にて作品を展示します。総勢18名の才能ある若手アーティストたちを6期に分けてTWS渋谷で紹介します。

アーティスト:
第1期 田中秀介、大杉好弘、田中里奈
第2期 花沢忍、中野奈々恵、吉田裕亮

TWS-Emerging, a program associated with Tokyo Wonder Wall open call exhibition, has been providing talented young artists with a gateway to success. Each year, 100 people are selected from large number of applicants, TWS-Emerging offers the opportunity for those selected artists to take part in another exhibition at Tokyo Wonder Site. For this year, 18 young artists were chosen to show their works at TWS Shibuya, being introduced during 6 different periods.

Artists:
[Part1] Syusuke Tanaka, Takahiro Osugi, Rina Tanaka
[Part2] Shinobu Hanazawa, Nanae Nakano, Hiroaki Yoshida



1.



2.

1. 大杉好弘 (encounter objects (studio)) 2015年
Takahiro Osugi, *encounter objects (studio)*, 2015
2. 中野奈々恵 (静かな部屋) 2015年
Nanae Nakano, *In the quiet room*, 2015



トーキョーワンダーウォール公募 2016 入選作品展

これからの美術を担う新進気鋭の若手作家の公募展「トーキョーワンダーウォール」。今年度はTWS渋谷にて、平面部門と立体・映像・インスタレーション部門の入選作品を6月25日(土)から8月21日(日)まで3期にわたり展示します(会期中に展示替あり)。



「トーキョーワンダーウォール公募2015入選作品展」展示風景 (東京都現代美術館)



伊藤若冲(動植綵絵 老松白鳳図)(動植綵絵 牡丹小禽図)(動植綵絵 南天雄鶏図)宮内庁三の丸尚蔵館

ITO Jakuchu, *The Colorful Realm of Living Beings: White Phoenix and Old Pine, Peonies and small Birds, Black Rooster and Nandiana*, The Museum of the Imperial Collections

生誕300年記念 若冲展

4月22日(金)~5月24日(火)

The 300th Anniversary of his Birth: Jakuchu
Apr 22 Fri - May 24 Tue

伊藤若冲(1716-1800)の生誕300年を記念して、初期から晩年までの代表作を紹介します。若冲が京都・相国寺に寄進した「釈迦三尊像」3幅(京都・相国寺)と「動植綵絵」30幅(宮内庁三の丸尚蔵館)が東京で一堂に会すのは初めてです。近年、多くの人々に愛され、日本美術の中でもきら星のごとく輝きを増す若冲の生涯と画業に迫ります。

To commemorate the 300th anniversary of the birth of Ito Jakuchu (1716-1800), important works from all stages of Jakuchu's career will be presented. Among them, the 3 scroll paintings of the *Sakyamuni Triad* and 30 scroll paintings of *The Colorful Realm of Living Beings* (The Museum of the Imperial Collections)—works created as a personal offering to Shokokuji Temple—will be shown together in Tokyo for the first time. The exhibition will explore the life and work of Ito Jakuchu, one of Japan's most remarkable artists, whose popularity has soared in recent years.

入場料：一般 1,600 (1,300) 円、大学生・専門学校生 1,300 (1,100) 円、高校生 800 (600) 円、65歳以上 1,000 (800) 円。() 内は 20 名以上の団体料金。中学生以下無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方 1 名は無料。いずれも証明できるものがが必要です。

会場：東京都美術館 企画展示室

休室：4月25日(月)、5月9日(月)

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団
東京都美術館、日本経済新聞社、NHK、NHK プロモーション

協力：宮内庁

Admission: Adults: ¥1,600 / College students: ¥1,300 / High school students: ¥800 / Seniors (65 and over): ¥1,000

Closed: Apr 25 Mon and May 9 Mon

公募団体ベストセレクション 美術 2016

5月4日(水・祝)~5月27日(金)

Best Selection 2016

May 4 Wed, Holiday - May 27 Fri

全国の主要な公募団体の中から選定された27の美術団体による合同展覧会。各団体より選出された旬の作家151人を一堂に展示し、日本画、洋画をはじめ、彫刻、版画、水彩画、工芸まで多様なジャンルの作品をととして、美術公募団体展の魅力をご紹介します。

A cooperative exhibition by 27 selected major art groups and associations in Japan. Through works of various genres by 151 artists now in their prime, including Nihonga (Japanese-style Painting), Yoga (Western-style Painting), sculpture, print, watercolor and craft, the exhibition will demonstrate the power and appeal of the art groups' "public entry exhibition."

入場料：一般 1,000 (900) 円、65歳以上 700 円。() 内は 20 名以上の団体料金。学生以下無料。同時開催の「生誕 300 年記念若冲展」のチケット(半券可) 提示にて無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方 1 名は無料。いずれも証明できるものがが必要です。

会場：東京都美術館公募展示室 ロビー階第1・第2、ギャラリーA・B・C

休室：5月16日(月)

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団
東京都美術館

Admission: Adults: ¥1,000 / Seniors (65 and over): ¥700

Closed: May 16 Mon



[国画家]井上悟《声にならない》2014年

[Kokugakai] INOUE Satoru, *Complicated Idea*, 2014Mini
Information

展覧会情報にアクセスできる インフォメーション・ラウンジ

「佐藤慶太郎記念 アートラウンジ」(中央棟1階)は、開放的なガラス壁面越しに四季の移ろいを感じる休憩スペース。北欧のデザイナーによる心地よい椅子でゆっくりお過ごしください。アートラウンジと美術情報室(交流棟1階)の家具を紹介するリーフレットも配布しています。



© 東京都美術館

東京文化会館

Tokyo Bunka Kaikan



Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第1回

クラウス・フロリアン・フォークト

～スターテノールが歌う「水車屋の娘」～

6月6日(月) 小ホール

The Platinum Series No.1 Klaus Florian Vogt

Jun 6 Mon Recital Hall

世界のトップクラスの歌劇場や音楽祭で活躍するクラウス・フロリアン・フォークトを649席の小ホールで聴ける至福のひと時。シューベルトの歌曲集「美しい水車屋の娘」をお届けします。

Klaus Florian Vogt is a German operatic tenor who has performed at a variety of world-renowned theaters and music festivals. This program brings precious moments to the 649-seating recital hall. "The Maid in the Mill" by Franz Schubert is featured.



クラウス・フロリアン・フォークト

Klaus Florian Vogt
Photo: Alex Lipp

ヨブスト・シュナイデルラート

Jobst Schneiderat

《響の森》コンサートvol.38

8月4日(木) 大ホール

Hibiki no Mori: Concert vol.38

Aug 4 Thu Main Hall

東京文化会館でオーケストラを聴くシリーズ《響の森》。8月の公演では東京文化会館音楽監督、小林研一郎の十八番「悲愴」と仲道郁代が奏でるグリークの協奏曲をお楽しみください。

"Hibiki no Mori," a series of orchestral performances at Tokyo Bunka Kaikan in August, will present Tchaikovsky's Symphony No. 6 Pathétique. The piece is the specialty of Ken-ichiro Kobayashi, music director of Tokyo Bunka Kaikan. Pianist Ikuyo Nakamura will play Grieg's concerto.



小林研一郎

Ken-ichiro Kobayashi
Photo: 満田聡

仲道郁代

Ikuyo Nakamichi
Photo: Kiyotaka Saito

開演: 19:00

出演: クラウス・フロリアン・フォークト (テノール)、ヨブスト・シュナイデルラート (ピアノ)
曲目: シューベルト / 「美しい水車屋の娘」
料金: S 席 7,000円、A 席 6,000円、B 席 4,000円

主催: 東京都、東京文化会館・アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

※未就学児の入場はご遠慮ください

Performer: Klaus Florian Vogt (Tenor), Jobst Schneiderat (Piano)

Admission: S seats: ¥7,000, A seats: ¥6,000, B seats: ¥4,000

夏休み子供音楽会2016

《上野の森文化探険》

8月7日(日) 大ホール

The 2016 Summer Holiday Concert for Children: "Cultural Exploration in the Forest of Ueno"
Aug 7 Sun Main Hall

上野公園の文化施設と近隣エリアで1日を過ごせる東京文化会館ならではのコンサートをお楽しみください。また、この日にはバックステージツアー、ミュージック・ワークショップなどを多数開催。詳しくはチラシやウェブサイトをご覧ください。

Enjoy an hour-long orchestral concert with the "Ueno One-day Pass." The pass is good for cultural facilities in Ueno Park and its neighboring area.



大井剛史

Takeshi Ooi
Photo: 三浦興一

盛田麻央

Mao Morita

村上敏明

Toshiaki Murakami

Music Program TOKYO

東京文化会館ミュージック・ワークショップ

4月30日(土)、5月22日(日)、6月25日(土) リハーサル室

Tokyo Bunka Kaikan Music Workshop

Apr 30 Sat, May 22 Sun, Jun 25 Sat

Rehearsal room

「～0歳から大人まで～見つけよう、音楽で広がる新しい世界」をテーマに、子供から大人まで参加できるワークショップを開催します。

A workshop with the theme, "From a newborn baby to adult: Find the new world through music," is featured. Participants from children to adults are welcome to join.

モーニングコンサート

500円で楽しむ、東京音楽コンクール入賞者による朝の1時間コンサート。若きアーティストの演奏とお話をお楽しみください。

4月21日(木) 梅村知世 (ピアノ)、5月11日(水) 水野優也 (チェロ)、6月8日(水) 中江早希 (ソプラノ) 会場: 小ホール 時間: 11:00～12:00 料金: 自由500円



梅村知世

開演: 13:00

出演: 大井剛史 (指揮とお話)、盛田麻央 (ソプラノ)、村上敏明 (テノール)、東京都交響楽団

曲目: ロッシーニ / 歌劇「セビリアの理髪師」序曲、ハチャトゥリアン / バレエ音楽「ガイーン」より「剣の舞」ほか

料金: S 席 3,000円、A 席 2,000円、B 席 1,000円、小・中学生 1,000円 ※友の会割引あり (S 席のみ)

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館、上野地区観光まちづくり推進会議

参加施設: 東京都美術館、上野動物園、東京国立博物館、国立科学博物館、国立西洋美術館、国立国会図書館国際子ども図書館、上野の森美術館、東京藝術大学大学美術館、下町風俗資料館、旧岩崎邸庭園 ※未就学児の入場はご遠慮ください

Performer: Takeshi Ooi (Conductor), Mao Morita (Soprano), Toshiaki Murakami (Tenor), Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

Admission: S seats: ¥3,000, A seats: ¥2,000, B seats: ¥1,000, Elementary and Junior High School Student: ¥1,000

開始: 10:30、12:00、14:30

出演: 東京文化会館ワークショップ・リーダーほか

ワークショップ: 「咲かせよう! 音楽の花」(4月 10:30、12:00)、「カラダ・オト・ウタウ」(4月 14:30)、「あけてみよう! 海のふしぎな宝箱」(5月 10:30、12:00)、「タネまき、タネまき、大きくなあれ」(5月 14:30)、「ムジカ・ピッコラ」(6月 10:30、12:00)、「リズムカル・キッチン」(6月 14:30)

料金: 500円 (参加者・同伴者)

主催: 東京都、東京文化会館・アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

Performer: Tokyo Bunka Kaikan Workshop Reader
Admission: ¥500

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

 東京
芸術
劇場
Tokyo
Metropolitan
Theatre

TACT/FESTIVAL

5月5日(木)~8日(日)

シアターイースト、シアターウエスト、ロワー広場

TACT/FESTIVAL

May 5 Thu - 8 Sun Theatre East, Theatre West, Lower Plaza

TACT/FESTIVAL (タクト・フェスティバル) は今年で7回目を迎えます。こどもだけでなく親子で、そして大人だけでも楽しむことのできる、海外の上質なパフォーマンスを招聘して、今回は5つのプログラムを上演します。

TACT/FESTIVAL marks its seventh year. This year, five programs will be featured daily by inviting high-quality performances from overseas appealing to both child and adult.



1. 「空飛ぶ男たち」
"Men with Soles of Wind"
© Mariana Chama



2. 「ストイック」
"Stoik"
© Dominique Hogard



3. 「Linea (リネア) - ダンシングロープ!」
"Linéa"
© Art Eos

ソラス・デ・ヴェント (ブラジル)
「空飛ぶ男たち」
会場：東京芸術劇場 シアターイースト

カンパニー・レ・ギューム (フランス)
「ストイック」
会場：東京芸術劇場 シアターウエスト

カンパニー・ドゥッシュドゥッスウ (フランス)
「Linea (リネア) - ダンシングロープ!」
会場：東京芸術劇場 シアターウエスト

劇団コープス (カナダ) 無料公演
「ひつじ」(5・6日)
「キャンプしましょう! おひめさま」(7・8日)
会場：東京芸術劇場 ロワー広場

料金：大人 2,000 円、こども (高校生以下) 1,000 円
2 演目セット券：大人 3,500 円、こども 1,500 円
3 演目セット券：大人 4,800 円、こども 1,800 円
※各公演にそれぞれチケットが必要
※「ひつじ」「キャンプしましょう! おひめさま」は観劇無料

主催：東京都、東京芸術劇場・アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

Solas de Vento "Men with Soles of Wind"
Venues: Theatre East

Ce Les Gums "Stoik"
Venues: Theatre West

Cie Sens Dessus-Dessous "Linéa"
Venues: Theatre West

Corpus
"Les moutons" "Camping Royale"
Venues: Lower Plaza

Admission: Adult: ¥2,000, Child (Elementary - High school Students): ¥1,000, Pre-school Child: ¥500
※ "Les moutons" "Camping Royale" is Admission Free.



© Isorine Marc

Mini Information

TACT/FESTIVAL 2016 「キャンプしましょう! おひめさま」

地下1階ロワー広場にて開催する毎年大好評の無料イベント、劇団コープス「ひつじ」と、今年から加わった「キャンプしましょう! おひめさま」。宮殿から飛び出しキャンプにやってきたふたりのおひめさまが、テントのドレスを身にまとい華やかに踊ります。毎日14:45から、ひつじ約30分間、おひめさま約40分間。

887

6月23日(木)~26日(日) プレイハウス

 Ex Machina / Robert Lepage 887
Jun 23 Thu - 26 Sun Playhouse

演出家・ロベール・ルパージュの新作。自身の幼少時代を、最先端の映像テクノロジーで振り返っていく自叙伝的一人芝居。映像の魔術師・ルパージュが魅せる美しいイメージと人間味あふれる演技が絶妙に融合します。

Director Robert Lepage's new piece. This autobiographical one-man show traces Lepage through state-of-the-art video technology. Lepage, a magician of video imagery, will present beautiful images brimming with humanity.



Photo: Érick Labbé

東京芸術劇場Presents クラシカル・プレイヤーズ東京 演奏会

7月1日(金) コンサートホール

 Tokyo Metropolitan Theatre Presents Classical Players, Tokyo Concert
Jul 1 Fri Concert Hall

日本の古楽界をリードする有田正広が率いる、オリジナル楽器オーケストラの名門「クラシカル・プレイヤーズ東京」の演奏会に、今年も人気ピアニスト仲道郁代が登場。フォルテピアノとオリジナル楽器の響きを、どうぞお楽しみください。

Classical Players Tokyo led by Masahiro Arita is an orchestra that performs with classical instruments created in the 17th and 18th centuries. Popular pianist Ikuyo Nakamichi will join the orchestral performance with her fortepiano.



有田正広
Masahiro Arita
Photo: Hikaru.☆



仲道郁代
Ikuyo Nakamichi
Photo: Kiyotaka Saito



クラシカル・プレイヤーズ東京
Classical Players Tokyo
Photo: Hikaru.☆

作・演出・出演：ロベール・ルパージュ
料金：全席指定 S 席前売 6,000 円 当日 6,500 円、A 席前売 4,000 円 当日 4,500 円、高校生割引 1,000 円、25 歳以下 (A 席) 3,000 円、65 歳以上 (S 席) 5,000 円

主催：東京都、東京芸術劇場・アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

※未就学児の入場はご遠慮ください

Text・Direction・Performance: Robert Lepage
Admission: Advance ticket S seats: ¥6,000, on the day: ¥6,500, Advance ticket A seats: ¥4,000, on the day: ¥4,500, High school student: ¥1,000, 25 and Under: ¥3,000, 65 and Over: ¥5,000

開演：19:00

出演：有田正広 (指揮)、仲道郁代 (フォルテピアノ)、クラシカル・プレイヤーズ東京
曲目：ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第4番、モーツァルト/交響曲第32番、第40番
料金：全席指定 S 席 4,000 円、A 席 3,000 円、B 席 2,000 円

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

※演奏曲目は、都合により変更となることがございます

※未就学児の入場はご遠慮ください

Performer: Masahiro Arita (Conductor), Ikuyo Nakamichi (Forte Piano), Classical Players Tokyo
Admission: S seats: ¥4,000, A seats: ¥3,000, B seats: ¥2,000

アーツカウンシル東京

Arts Council Tokyo



アーツカウンシル東京は、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

Arts Council Tokyo implements a variety of programs to promote the creation and dissemination of arts and culture and increase Tokyo's appeal as a global city of arts and culture.

外国人向け伝統文化・芸能体験プログラム

Traditional Culture and Performing Arts Experience Programs for Foreigners

外国人旅行者などを対象に、日本の本格的な伝統文化・芸能を短時間で気軽に体験できるプログラムを実施。演芸、日本舞踊、長唄三味線などをそれぞれプロの講師の指導のもとに体験することができます。なお、すべてのプログラムに英語の解説が付きます。詳細は公式ウェブサイト (www.tokyo-tradition.jp) をご覧ください。

Authentic firsthand experiences of traditional Japanese culture and performing art are offered. Programs, such as Engei vaudeville performance, Traditional Japanese Dance, and Shamisen of Nagauta music are conducted by professionals. English interpretation is also provided for all programs. Please refer to the official website (www.tokyo-tradition.jp/eng) for further details.



Photo: Jouji Suzuki



Photo: Jouji Suzuki

Photo: Jouji Suzuki

◎演芸プログラム

約400年前の江戸時代から人気がある演芸のうち「曲芸」、「和妻」、「紙切り」を、プロの手本を見ながら体験。

日程：2017年3月までの毎週土曜日（ただし、除外日あり）

会場：東京都江戸東京博物館

時間：1日3回（各回30分）

料金：無料（ただし、博物館の常設展観覧料が必要）

◎日本舞踊プログラム

浴衣を着て、日本の伝統芸能である「日本舞踊」の所作を気軽に体験できる。また、人気の高い演目「藤娘」の一部を鑑賞することもできる。

日程：2017年3月までの毎週日曜日（ただし、除外日あり）

会場：浅草文化観光センター

時間：1日3回（各回1時間）

定員：各回20名

料金：無料

主催：アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）

Engei vaudeville performance Workshop (Japanese traditional entertainment)

Dates: Every Saturday until March, 2017 (There are some exceptions.)

Venue: Edo-Tokyo Museum

Admission: Free (Admission fee for Permanent Exhibition is charged.)

Traditional Japanese Dance Workshop

Dates: Every Sunday until March, 2017 (There are some exceptions.)

Venue: Asakusa Culture Tourist Information Center

Admission: Free

Art Bridge Institute

Art Bridge Institute

Art Bridge Institute (ABI) は、アートが現代社会においてジャンルを横断しながら、人と人のつながりを作り出してゆくことについて、その研究や実践に取り組んでいます。

具体的には、機関誌『ART BRIDGE』の発行、ウェブページの運用 (<http://a-b-i.info/>)、また、これらのメディアと連動したイベント（トークイベントやインタビュー、ネットワーク作りを目的としたイベントなど）を行っています。また『ART BRIDGE』を読み合う、「リーディンググループ」や、手渡しで広めていく配付活動も、プログラムの一環として取り組んでいます。

イベントなどの詳しい情報は、公式ウェブサイト (<http://a-b-i.info/>) をご覧ください。

The Art Bridge Institute (ABI) works on to connect people through the arts in multi-disciplines in the contemporary society and also studies and practices on that theme.

Specifically, it publishes the Art Bridge magazine, manages a website (<http://a-b-i.info/>) as well as holding various events, including talk events, interviews and networking related to the media. Moreover, its "reading group" encourages the reading of the Art Bridge in depth, while it distributes it from hand to hand as part of its activities.

Please visit the official website (see above) for further information.



Photo: Akihide Saito



Photo: Akihide Saito



Photo: Kenichiro Egami

ART BRIDGE

Mini
Information

ARTS COUNCIL TOKYO NEWSLETTER

アーツカウンシル東京では、主催・共催するイベントや公募などの最新情報をメールニュース（日英バイリンガル/HTMLメール）でお伝えしています。ぜひ登録ください。

詳細は公式ウェブサイト (www.artscouncil-tokyo.jp/ja/newsletter) をご覧ください。



東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography



東京都写真美術館

Tel. 03-3251-3700

(リニューアル準備室/～4月15日(予定))

03-3280-0099 (4月18日～(予定))

<http://www.syabi.com>



1階エントランス内観
イメージ図 作成:久米設計

2016年9月、リニューアル・オープン!

Tokyo Metropolitan Museum of Photography will reopen in September, 2016!

東京都写真美術館は、約2年間の大規模改修工事を終え、いよいよ2016年9月にリニューアル・オープンを迎えます。今回のリニューアルでは経年劣化に伴う設備機器の更新などを行い、公共施設としてお客様により安心して快適な美術館へと生まれ変わります。新しくなる東京都写真美術館にどうぞご期待ください。

The Tokyo Metropolitan Museum of Photography will reopen in September 2016 after completing its large-scale renovation lasting about two years. Through this renovation work, the facility has refurbished ageing equipment and has been re-born as a comfortable public museum. Please look forward to the reopening of the renewed Tokyo Metropolitan Museum of Photography.

Mini
Information

総合開館 20周年記念 「日本の新進作家 vol.13 東京・TOKYO」

写真・映像の新たな可能性に挑戦する将来性のある作家を発掘する「日本の新進作家」展を11月22日(火)から2017年1月29日(日)に開催します。約2年ぶり13回目となる本展は総合開館20周年を記念し、「東京」をテーマに6人の新進作家を紹介します。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。



中藤毅彦「STREET RAMBLER」より
2015年 作家蔵

公益財団法人 東京都歴史文化財団

Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture



Tel. 03-5610-3503

<http://www.rekibun.or.jp>

(公益財団法人東京都歴史文化財団)

<http://tokyoartnavi.jp>

(トーキョー・アート・ナビゲーション)

東京・ミュージアム ぐるっとパス 2016

Tokyo Museum-Grutto Pass 2016

「東京・ミュージアムぐるっとパス2016」は1冊2,000円で都内79の美術館・博物館などの入場券または割引券がつづられた便利でお得なチケットブックです。有効期間は最初のご利用日から2カ月間(最終有効期限は2017年3月31日)、各施設指定の各展示を1回ずつご利用いただけます。

詳細は公式ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.rekibun.or.jp/grutto/>

Tokyo Museum-Grutto Pass 2016 is a ticket booklet which provides one-time admission or discount to the 79 facilities in Tokyo. It allows you one-time admission to each facility and is valid for two months from first use. The final expiration date is Friday, March 31, 2017.

For further information, please check at its official website <https://www.rekibun.or.jp/grutto/>

料金: 2,000 円 (大人料金のみ)

販売期間: 2016年4月1日(金)～2017年1月31日(火)

Admission: ¥2,000 (Adult price only)

Sales period: Apr 1 Fri, 2016-Jan 31 Tue, 2017



【バスだけで入場できる施設】

下町風俗資料館、朝倉彫塑館、三井記念美術館、東京国立近代美術館(常設展)、パナソニック 汐留ミュージアム、渋谷区立松濤美術館、東京都庭園美術館、目黒区美術館、郷さくら美術館 東京、五島美術館、東京オペラシティ アートギャラリー、ちひろ美術館・東京 ほかに

東京都歴史文化財団へのご支援のお願い —東京の文化の継承と発展、創造のために—

公益財団法人東京都歴史文化財団では、12の都立美術館・博物館及びホール等の管理運営を行うとともに、文化事業の実施や文化活動への助成など幅広い事業を展開し、首都東京の芸術文化の振興と江戸東京の歴史的遺産の継承、発展に努めております。つきましては、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様に当財団が主催する事業、展覧会に対するご支援を広くお願いしております。なにとぞ皆様のご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

【ご支援の内容について】

一口 50,000円(個人・法人を問いません。)

【特典】

●当財団が管理運営する都立美術館・博物館の展覧会など主催事業へご招待(共催展等、一部対象外の企画もございます)。

●二口以上ご支援いただいた方には、展覧会の一般公開に先立ち行われます「内覧会」へご招待。

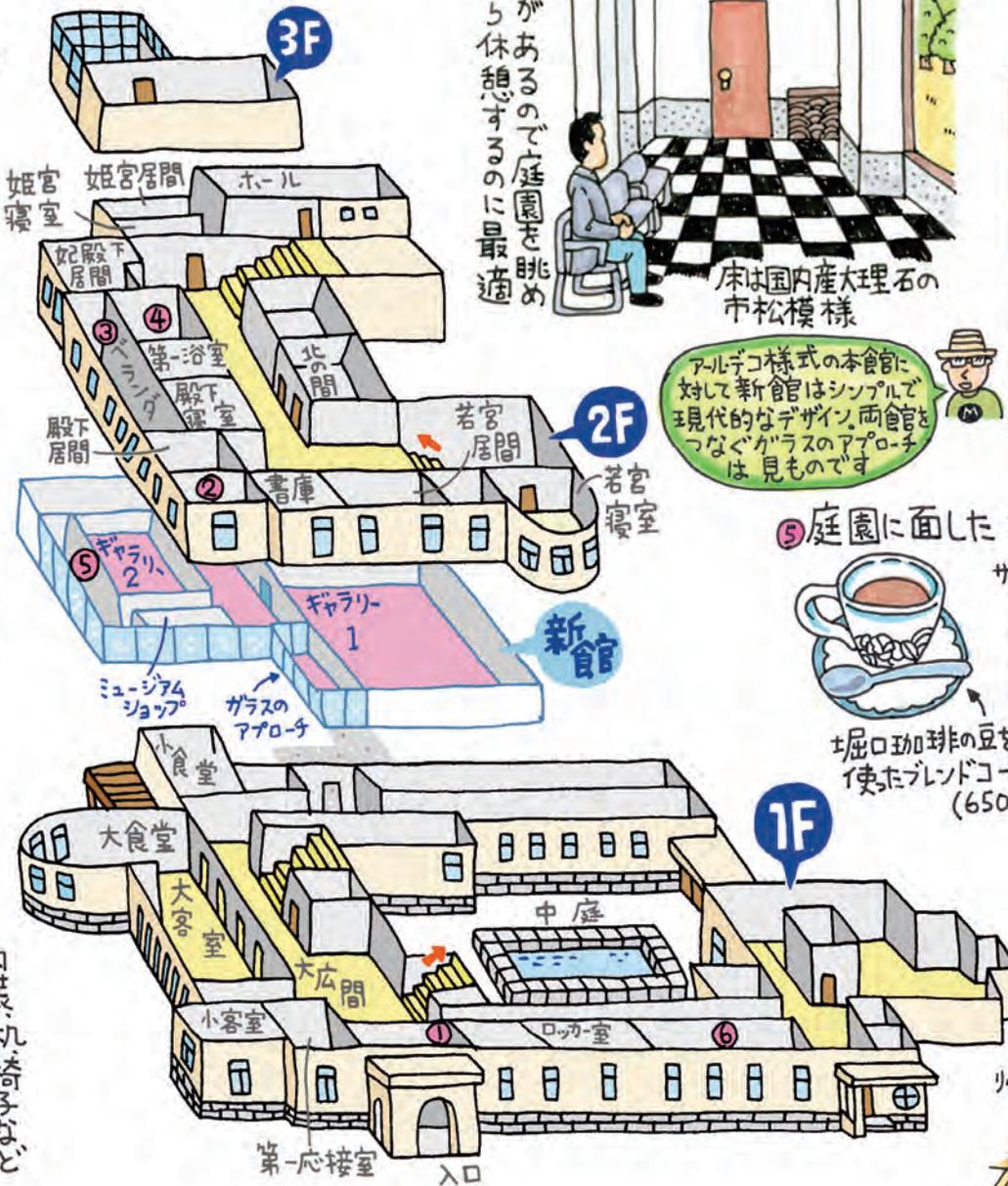
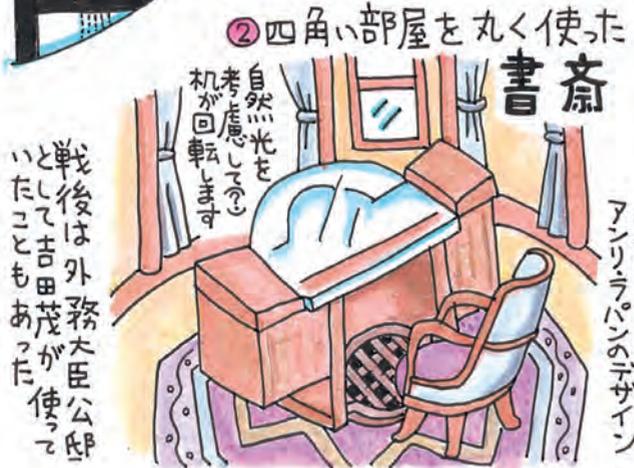
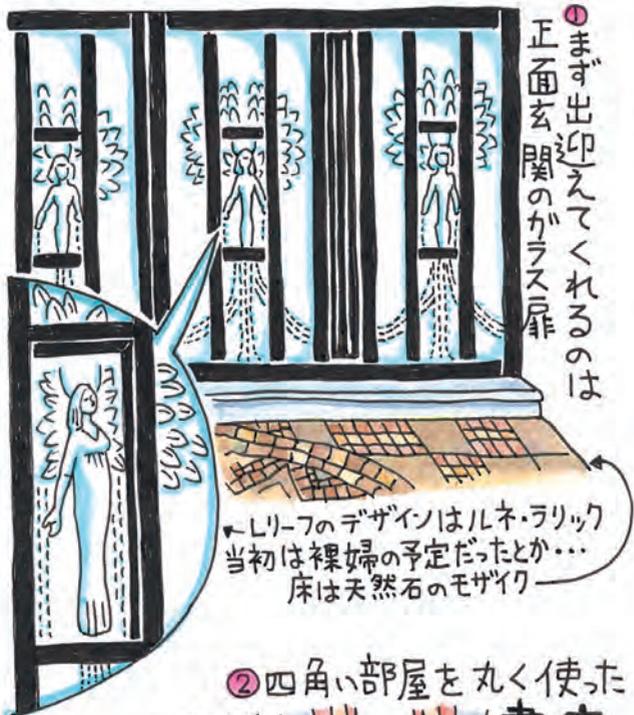
そのほか、詳しくは公式ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.rekibun.or.jp/support/support.html>

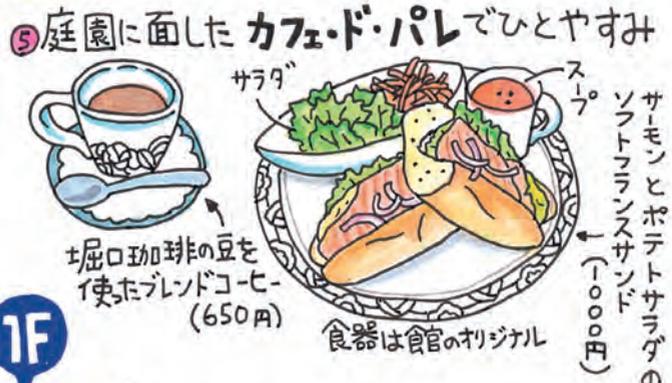
東京都庭園美術館

朝香宮邸として1933(昭和8)年に建てられた本館と2014年にオープンした新館があります

アール・デコ様式の粋を凝らしてつくられたこの美術館に来たら、作品を見るだけではもったいない。調度品や排水口のデザインにいたるまで、こだわり満載の建物にも注目！
絵・文／溝口イタル



アール・デコ様式の本館に対して新館はシンプルで現代的なデザイン。両館をつなぐガラスのアプローチは見ものです



<http://tokyoartnavi.jp>

TOKYO ART NAVIGATIONのご案内

「第5回トーキョー・アート・ナビゲーション・コンペティション」最終審査結果発表!

Finalists of the 5th Tokyo Art Navigation Competition

若手アーティストの支援を目的に開催され、5回目を迎えた「トーキョー・アート・ナビゲーション・コンペティション」。250点を超える多数の応募作品のなかから、大賞と特別賞、そしてオーディエンス賞の3作品が決定しました。今回は一次審査にTwitterによる人気投票を採り入れた新たな試みで作品を選出。人気投票で1位に輝きオーディエンス賞を受賞したのは小河 泰帆さんの《underwater》です。さらに最終審査では、大賞と特別賞が審査員により選ばれました。大賞を受賞したのはオオツカリリさんのグラフィック作品。「シリーズ作品の一つであり、大賞作品は、畳や建具にスクリーンプリントするための図案とのこと。これには意表を突かれました。他の公募コンペにはない

懐の広さを感じました」と評されました。そして特別賞は朝倉大智さんの絵画です。審査員からは「今回は現物の審査がない分、実際に絵を見たいと思わせる作品。ポートフォリオを見る限り、今回の新作《浮上している》が最も削ぎ落とされており、今後の作品も期待したい」という評価が寄せられました。大賞受賞作家と作品は、本誌やウェブサイト (<http://tokyoartnavi.jp>) などで紹介予定。お楽しみに!

Tokyo Art Navigation Competition marks its fifth anniversary this year. This competition is held annually to support younger artists. The Grand Prize, Special Prize, and Audience Prize were selected from more than 250 submissions. In a new approach for this time, a popularity vote via Twitter was used for

the first screening. The work entitled “underwater” gained top votes, and the artist Yasuho Ogo won the first Audience Prize.

In the final review, juries selected the Grand Prize and the Special Prize. Ririri Ootsuka's graphic work won the Grand Prize with the comments, “This piece is part of a series to make screen print on tatami mats and furniture. It is an unpredictable idea for juries.”

The Special Prize went to a painting by Daichi Asakura. The juries commented, “The judgment was made without having the actual work, so the piece that won the prize moved juries to see the actually see it. The juries look forward to this artist's future works.”

All prize winners and works will be introduced in this publication and the website (<http://tokyoartnavi.jp>)



ゲスト審査員の北川貴好さん(美術家)、新川貴詩さん(美術ジャーナリスト)、関次和子さん(東京都写真美術館学芸員)を交えた最終審査。一次審査を通過した17作品の作品画像やポートフォリオを見ながら意見を交わした



■ 大賞

オオツカリリ《off-limits_volume3》
2015年
80.3×65.2cm グラフィックデザイン
Grand Prize Ririri Ootsuka
off-limits_volume3

※受賞3作品への審査員による講評や一次審査通過者の発表は、コンペティション特設ページ (http://tokyoartnavi.jp/competition/competition_result.php) でご覧いただけます
Comments from juries for the three awardees and the list of successful applicants who passed the first screening are available online at http://tokyoartnavi.jp/competition/competition_result.php



■ 特別賞

朝倉大智《浮上している》 2015年
162×112 cm 油彩、キャンバス
Special Prize Daichi Asakura
flotation/looming



■ オーディエンス賞

小河泰帆《underwater》 2015年
31.8×41cm アクリル絵具、キャンバス
Audience Prize Yasuho Ogo
underwater

Mini Information

アーティストファイルの人気作品をチェック

Tokyo Art Navigationでは、コンペティション期間以外も、アーティストファイルに登録された作品のランキングを行なっています。TwitterかFacebookで作品一覧のページから投票することができます。お気に入りの作品を、ぜひ見つけてください。



Maps & Information

● 公益財団法人東京都歴史文化財団

Tokyo Metropolitan Foundation for
History and Culture
<http://www.rekibun.or.jp>

● トーキョー・アート・ナビゲーション

Tokyo Art Navigation
<http://tokyoartnavi.jp>

● 観覧料について(対象:東京都江戸東京博物館の常設展・江戸東京たてもの園・東京都現代美術館の常設展)

- ・小学生以下・都内在住・在学の中学生は無料
 - ・65歳以上の方は、一般料金の半額、毎月3水曜日は無料
 - ・毎月第3土曜日・日曜日(家族ふれあいの日)は、18歳未満のお子さまを同伴する都内在住の方は半額
 - ・観覧料の記載がない場合は、展覧会・催物によって金額が異なります
- Admission Fee (Permanent Exhibition of Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum, Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum, Permanent Exhibition of Museum of Contemporary Art Tokyo)
- ・ Admission Free : Elementary and junior high school students reside or go to school in Tokyo.
 - ・ Half Price : Seniors (65 and over)
 - ・ Seniors (65 and over) are admitted for free on every third Wednesday.
 - ・ Adult residents of Tokyo accompanying children under 18 years old are admitted for half price on every third Saturday and Sunday.
 - ・ Fees may vary depending on the exhibitions and events. Please confirm if fees are not indicated.

● 休館日は各館ごとに異なります。詳細はカレンダーページをご確認ください

Closed day may vary by facility. Please check the calendar pages for further details.

主な路線図 Route map



- JR山手線 JR Yamanote Line
- JR中央線 JR Chuo Line
- JR総武線 JR Chuo-Sobu Line
- 都営大江戸線 Toei Subway Oedo Line
- 都営三田線 Toei Subway Mita Line
- 都営新宿線 Toei Subway Shinjuku Line

- 東京メトロ半蔵門線 Tokyo Metro Hanzonmei Line
- 東京メトロ銀座線 Tokyo Metro Ginza Line
- 東京メトロ丸ノ内線 Tokyo Metro Marunouchi Line
- 東京メトロ南北線 Tokyo Metro Namboku Line
- 東京メトロ副都心線 Tokyo Metro Fukutoshin Line

01 東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum



所在地:〒108-0071 港区白金5-21-9 交通:JR目黒駅東口・東急目黒線目黒駅正面口より徒歩7分、都営三田線・東京メトロ南北線白金台駅1番出口より徒歩6分 開館時間:10:00-18:00 休館日:第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 Address: 5-21-9 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-0071 Opening hours: 10:00-18:00 Closed: 2nd and 4th Wednesday (or the following weekday when Wednesday falls on a national holiday) and New Year holidays Tel: 03-5777-8600 (ハローダイヤル) URL: www.teien-art-museum.ne.jp

02 東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum



所在地:〒130-0015 墨田区横網1-4-1 交通:JR两国駅西口より徒歩3分、都営大江戸線两国駅A3-A4 出口より徒歩1分 開館時間:9:30-17:30(土曜日-19:30) 休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 観覧料:常設展は一般600円、大学生480円、65歳以上・都外中・高校生300円、小学生以下・都内中学生は無料

Address: 1-4-1 Yokoami, Sumida-ku, Tokyo 130-0015 Opening hours: 9:30-17:30 (-19:30 Saturday) Closed: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays Admission Fee: Adults ¥600/Students (College/University) ¥480/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥300 Tel: 03-3626-9974 URL: www.edo-tokyo-museum.or.jp

03 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum



所在地:〒184-0005 小金井市桜町3-7-1 交通:JR武蔵小金井駅北口よりバス2番3番乗り場より「小金井公園西口」下車徒歩5分、西武新宿線小金井駅南口よりバス「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分 開館時間:4-9月 9:30-17:30、10-3月 9:30-16:30 休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 観覧料:一般400円、大学生320円、65歳以上・都外中・高校生200円、小学生以下・都内中学生は無料

Address : 3-7-1 Sakura-cho, Koganei-shi, Tokyo 184-0005 Opening hours: Apr.-Sep. 9:30-17:30, Oct.-Mar. 9:30-16:30 Closed: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays Admission Fee: Adults ¥400/Students (College/University) ¥320/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥200 Tel: 042-388-3300 URL: www.tatemonoen.jp

04 東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography



改修工事のため全面休館中 2016年秋リニューアル開館予定 TEMPORARILY CLOSED FOR RENOVATIONS - WILL REOPEN IN AUTUMN OF 2016

所在地:〒153-0062 目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) 交通:JR恵比寿駅東口より徒歩7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分 開館時間:10:00-18:00(木・金曜日-20:00) 休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 Address: Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062 Opening hours: 10:00-18:00 (-20:00 Thursdays and Fridays) Closed: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays Tel: 03-3280-0099 URL: www.syabi.com

※上記の情報は休館前のものです *The above information is for reference only. The museum is temporarily closed for renovations.

05 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo



06 トーキョーワンダーサイト本郷

Tokyo Wonder Site Hongo



所在地:〒135-0022 江東区三好4-1-1 交通:東京メトロ半蔵門線清澄白河駅B2出口より徒歩9分、都営大江戸線清澄白河駅A3出口より徒歩13分 開館時間:10:00-18:00 休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 観覧料:常設展は一般500円、大学生400円、高校生・65歳以上250円、中学生以下無料 Address: 4-1-1 Miyoshi, Koto-ku, Tokyo 135-0022 Opening hours: 10:00-18:00 Closed: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays Admission Fee: Adults ¥500/Students (College/University) ¥400/High school students and seniors (65 and over) ¥250 Tel: 03-5245-4111 URL: www.mot-art-museum.jp

07 トーキョーワンダーサイト渋谷

Tokyo Wonder Site Shibuya



所在地:〒113-0033 文京区本郷2-4-16 交通:JR 御茶ノ水駅御茶ノ水橋口・水道橋駅東口、都営三田線水道橋駅A1出口、東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅3番出口、御茶ノ水駅1番出口、都営大江戸線本郷三丁目駅3番出口より各徒歩7分 開館時間:11:00-19:00 休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 Address: 2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033 Opening hours: 11:00-19:00 Closed: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays Tel: 03-5689-5331 URL: www.tokyo-ws.org

08 トーキョーワンダーサイトレジデンス

Tokyo Wonder Site Residency



所在地:〒150-0041 渋谷区神南1-19-8 渋谷区立労働福祉会館1F 交通:JR・東急東横線・田園都市線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分 開館時間:11:00-19:00 休館日:月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 Address: Shibuya Workers' Welfare Hall 1F, 1-19-8 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo 150-0041 Opening hours: 11:00-19:00 Closed: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays Tel: 03-3463-0603 URL: www.tokyo-ws.org

09 東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum



所在地:〒110-0007 台東区上野公園8-36 交通:JR上野駅公園口より徒歩7分、東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅7番出口より徒歩10分、京成電鉄京成上野駅より徒歩10分 開館時間:9:30-17:30(特別展開催中の金曜日は20:00まで) 休館日:第1・第3月曜日、特別展・企画展は月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始

Address: 8-36 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-0007 Opening hours: 9:30-17:30 (Special Exhibition: 20:00 Friday) Closed: Rental Gallery: 1st and 3rd Monday and New Year holidays / Special Exhibition Gallery: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays Tel: 03-3823-6921 URL: www.tobikan.jp

10 東京文化会館

Tokyo Bunka Kaikan



所在地:〒110-8716 台東区上野公園5-45 交通:JR上野駅公園口より徒歩1分、東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅7番出口より徒歩5分、京成電鉄上野駅より徒歩7分 開館時間:9:00-22:00 休館日:年末年始

Address: 5-45 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-8716 Opening hours: 9:00-22:00 Closed: New Year holidays Tel: 03-3828-2111 URL: www.t-bunka.jp

11 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



所在地:〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 交通:JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分、地下通路2b出口直結 開館時間:9:00-22:00 休館日:年末年始

Address: 1-8-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 171-0021 Opening hours: 9:00-22:00 Closed: New Year holidays Tel: 03-5391-2111 URL: www.geigeki.jp

※各施設では、保守点検、工事休館などにより、開館日時が変更になることがあります。詳細はウェブサイトをご参照ください。 *Opening hours may be subject to change at short notice due to facility maintenance or other unexpected circumstances. Please refer to the website of each facility for details.

ART NEWS TOKYO Art & Culture Calendar

4 - 6 月の催事カレンダー

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

- コンサートホール Concert Hall
- シアターウエスト Theatre West
- プレイハウス Playhouse
- シアターイースト Theatre East

2016 APRIL 4

休館日：11・25日
Closed: 11 Mon, 25 Mon

4日～17日 シアターイースト Theatre East

ハイバイ「おとこたち」
作・演出：岩井秀人
出演：安藤聖、菅原永二、永井若葉、平原テツ、用松亮、松井周
料金：全席指定 一般 前売 3,500 円 (前半割 3,300 円) ほか
hi-bye
Text・Direction: Hideto Iwai
Performer: Sei Ando, Eiji Sugawara, Wakaba Nagai, Tetsu Hirahara, Ryo Mochimatsu, Shu Matsui
Admission: Advance ticket Adult ¥3,500 (¥3,300 for the advance ticket for the program until Apr 8) etc.

14日～5月8日 プレイハウス Playhouse

ブロードウェイミュージカル「スウィーニー・トッド」
演出・振付：宮本亜門
出演：市村正親、大竹しのぶ ほか
料金：全席指定S席 13,000 円、サイドシート 8,500 円 ほか
Broadway Musical "Sweeney Todd"
Direction・Choreography: Amon Miyamoto
Performer: Masachika Ichikawa, Shinobu Ohtake, others.
Admission: S seats: ¥13,000, Side seats: ¥8,500, etc.

20日 コンサートホール Concert Hall

芸劇 ブランチコンサート
～清水和音と八塩圭子の名曲ラウンジ～
第1回「動物の謝肉祭」初回は名曲でメンバー紹介！
開演：11:00
出演：清水和音 (ピアノ)、八塩圭子 (ナビゲーター) ほか
料金：全席指定 2,200 円
GEIGEKI Brunch Concert Vol.1
Performer: Kazune Shimizu (Piano), Keiko Yashio (Navigator), others.
Admission: ¥2,200

21日 コンサートホール Concert Hall

東京芸術劇場ナイトタイム・バイブオルガンコンサート Vol.14
開演：19:30
出演：宇山ニヴヴァール康子 (オルガン)
料金：全席指定 1,000 円
Tokyo Metropolitan Theatre Nighttime Organ Concert Vol.14
Performer: Yasuko Uyama-Bouvard (Organ)
Admission: ¥1,000

22日～5月3日 シアターイースト Theatre East

モダンスイマーズ「嗚呼いま、だから愛。」
作・演出：蓬萊竜太
出演：川上友里 (はえぎわ)、古山憲太郎、津村知与支、小椋毅、西條義将、生越千晴 (以上モダンスイマーズ)、太田緑ロランス、奥貴薫
料金：一般 3,000 円 ほか
Modern Swimmers
Text・Direction: Ryuta Horai
Performer: Yuri Kawakami, Kentaro Furuyama, Noriyoshi Tsumura, Takeshi Ogura, Yoshimasa Nishijyo, Chiharu Ogoshi, Midori Laurence Ota, Kaoru Okunuki, others.
Admission: Adult: ¥3,000, etc.

2016 MAY 5

休館日：9-13日
Closed: 9 Mon-13 Fri

2日 コンサートホール Concert Hall

第43回日本オルガニスト協会 新人演奏会
開演：18:00
出演：各大学より推薦された平成27年度卒業の新人オルガニスト、小林英之、マチュー・ガルニエ
料金：全席自由 1,500 円
The Japan Association of Organists Concert
Start: 18:00
Performer: The new organists recommended by colleges of music, Hideyuki Kobayashi, Matthieu Garnier
Admission: ¥1,500

5日～8日 シアターイースト Theatre East

TACT/FESTIVAL2016 ソラス・デ・ヴェント「空飛ぶ男たち」
演出：ロドリゴ・ルハン
出演：ブルーノ・ルドルフ、リカルド・ロドリゲス
料金：全席指定大人 2,000 円、こども (高校生以下) 1,000 円 ほか セット券あり
TACT/FESTIVAL2016 "Men with Soles of Wind"
Direction: Rodrigo Luján
Performer: Bruno Rudolf, Ricardo Rodrigues
Admission: Adult: ¥2,000, Child (Elementary - High school Students): ¥1,000, etc.

5日～8日 シアターウエスト Theatre West

TACT/FESTIVAL2016 カンパニー・レ・ギューム「ストイック」
出演：ブライアン・エニノ、クレマン・ルージニア
料金：全席指定大人 2,000 円、こども (高校生以下) 1,000 円 ほかセット券あり
TACT/FESTIVAL2016 "Stoik"
Performer: Bruno Rudolf, Ricardo Rodrigues
Admission: Adult: ¥2,000, Child (Elementary - High school Students): ¥1,000, etc.

5日～8日 シアターウエスト Theatre West

TACT/FESTIVAL2016 カンパニー・ドウッシュドゥッスウ「Linea—ダンシングロープ!」
企画・パフォーマンス：キム・ヒュン、ジャイブ・ファウリィ
料金：全席指定大人 2,000 円、こども (高校生以下) 1,000 円 ほかセット券あり
TACT/FESTIVAL2016 "Linéa"
Performer: Kim Huynh, Jive Faury
Admission: Adult: ¥2,000, Child (Elementary - High school Students): ¥1,000, etc.

20日～29日 シアターイースト Theatre East

eyes plus
口口 vol.12「あなたがいたなかった頃の物語と、いなくなっから物語」
作・演出：三浦直之 出演：板橋駿谷、亀島一徳、篠崎大悟、島田桃子、望月綾乃、森本華 (以上口口)、伊東沙保、西田夏奈子、古屋隆太 (サンプル/青年団)
lolow "A story of the time when you were not there, and a story since you have gone"
Text・Direction: Naoyuki Miura
Performer: Shunya Itabashi, Kazunori Kameshima, Daigo Shinozaki, Momoko Shimada, Ayano Mochizuki, Hana Morimoto, Saho Ito, Kanako Nishida, Ryuta Furuya

2016 JUNE 6

休館日：13・14日
Closed: 13 Mon, 14 Tue

2日～12日 シアターイースト Theatre East

eyes plus 木ノ下歌舞伎
「義経千本桜—渡海屋・大物浦—」
補綴・監修：木ノ下裕一 演出：多田淳之介
eyes plus KINOSHITA KABUKI
Yoshitsune Senbonzakura
Supervision, Revisions: Yuichi Kinoshita
Direction: Junnosuke Tada

23日～26日 プレイハウス Playhouse

[887]
作・演出・出演：ロバール・ルバージュ
料金：全席指定 S 席前売 6,000 円 当日 6,500 円、A 席前売 4,000 円 当日 4,500 円 ほか "887"
Text・Direction・Performance: Robert Lepage
Admission: Advance ticket S seats: ¥6,000, on the day: ¥6,500, Advance ticket A seats: ¥4,000, etc.

18日～26日 シアターイースト Theatre East

芸劇 eyes 中野成樹 + フランケンズ
「えんげきは今日もドラマをライブする vol.1」
作・演出：中野成樹
出演：村上聡一、福田毅、田中祐弥、鈴鹿通儀、洪雄大、石橋志保、小泉きき、斎藤淳子、北川麗 ほかキャスト
料金：一般 3,800 円 ほか
GEIGEKI eyes Shigeki NAKANO + Franksen
Text・Direction: Shigeki Nakano
Performer: Soichi Murakami, Takeshi Fukuda, Yuya Tanaka, Michiyoshi Suzuka, Takehiro Gou, Shiho Ishibashi, Kiki Koizumi, Junko Saito, Rei Kitagawa, others.
Admission: Adult: ¥3,800, etc.

22日 コンサートホール Concert Hall

芸劇 ブランチコンサート
～清水和音と八塩圭子の名曲ラウンジ～
第2回「シューベルトの「ます」 今日的主役はコントラバス」
開演：11:00 出演：清水和音 (ピアノ)、八塩圭子 (ナビゲーター) ほか 料金：全席指定 2,200 円
GEIGEKI Brunch Concert Vol.2
Performer: Kazune Shimizu (Piano), Keiko Yashio (Navigator), others. Admission: ¥2,200

東京文化会館
Tokyo Bunka Kaikan

- 大ホール Main Hall
- リハーサル室 Rehearsal room
- 小ホール Recital Hall
- その他 Various collaborated venues

2016 APRIL 4

休館日：18・19日
Closed: 18 Mon, 19 Tue

21日 小ホール Recital Hall

モーニングコンサートVol.94
開演：11:00
出演：梅村知世 (ピアノ)
曲目：シューマン／森の情景 op.82、シューベルト／ピアノソナタ第14番 短調、ショパン／バラード第1番 短調
料金：全席自由500円 (予定枚数終了)
Morning Concert Vol.94
Start: 11:00
Performer: Tomoyo Umemura (Piano)
Admission: ¥500 (sold out)

30日 リハーサル室 Rehearsal room

Music Program TOKYO
ミュージック・エデュケーション・プログラム
東京文化会館ミュージック・ワークショップ
「あけてみよう! 海のふしぎな宝箱」
開始：10:30 (対象:6～18ヶ月)、12:00 (対象:19～35ヶ月)
「タネまき、タネまき、大きくなあれ」
開始：14:30 (対象:3～4歳)
料金：500円
Music Workshop
"What's in the mysterious treasure box in the sea?"
Start: 10:30 (6-18 month), 12:00 (19-35 month)
"Nyao nyao! Chu chu! - Let's grow the secret plant with Tora and Shiroko!"
Start: 14:30 (3-4 age)
Admission: ¥500

2016 MAY 5

休館日：9・10日
Closed: 9 Mon, 10 Tue

11日 小ホール Recital Hall

モーニングコンサートVol.95
開演：11:00
出演：水野優也 (チェロ)、諸田由里子 (ピアノ)

曲目：シューマン／幻想小曲集、ベートーヴェン／チェロソナタ第3番 イ長調、チャイコフスキー／ペッツォ・カプリチオーソ、ショパン／序奏と華麗なるゴロネーズ 八長調
料金：全席自由500円 (予定枚数終了)
Morning Concert Vol.95
Start: 11:00
Performer: Yuya Mizuno (Trombone), Yuriko Morota (Piano)
Admission: ¥500 (sold out)

22日 リハーサル室 Rehearsal room

Music Program TOKYO
ミュージック・エデュケーション・プログラム
東京文化会館ミュージック・ワークショップ
「あけてみよう! 海のふしぎな宝箱」
開始：10:30 (対象:6～18ヶ月)、12:00 (対象:19～35ヶ月)
「タネまき、タネまき、大きくなあれ」
開始：14:30 (対象:3～4歳)
料金：500円
Music Workshop
"What's in the mysterious treasure box in the sea?"
Start: 10:30 (6-18 month), 12:00 (19-35 month)
"Nyao nyao! Chu chu! - Let's grow the secret plant with Tora and Shiroko!"
Start: 14:30 (3-4 age)
Admission: ¥500

2016 JUNE 6

休館日：1・2日
Closed: 1 Wed, 2 Thu

6日 小ホール Recital Hall

Music Program TOKYO ブラチナ・シリーズ
第1回 クラウス・フロリアン・フォークト
～スターテノールが歌う「水車屋の娘」～
開演：19:00
出演：クラウス・フロリアン・フォークト (テノール)、ヨブスト・シュナイデラート (ピアノ)
曲目：シューベルト／「美しき水車屋の娘」
料金：S席7,000円、A席6,000円、B席4,000円
The Platinum Series No.1 Klaus Florian Vogt
Start: 19:00

Performer: Klaus Florian Vogt (Tenor), Jobst Schneiderat (Piano)
Admission: S seats: ¥7,000, A seats: ¥6,000, B Seats: ¥4,000

8日 小ホール Recital Hall

モーニングコンサートVol.96
開演：11:00
出演：中江早希 (ソプラノ)、千葉かほる (ピアノ)
曲目：ヘンデル／歌劇「リナルド」より "私を泣かせてください"、小林秀雄／落葉松 ほか
料金：全席自由500円
Morning Concert Vol.93
Start: 11:00
Performer: Saki Nakae (Soprano), Kahoru Chiba (Piano)
Admission: ¥500

22日 小ホール Recital Hall

創遊・楽奏らいぶVol.34
—音楽家と落語家のコラボレーション—
開演：11:00
出演：桂歌若 (落語)、鈴木良雄 (ベース)、山本剛 (ピアノ)、岡部洋一 (パーカッション)
演目：第一部：ミニコンサート、第二部：落語と音楽のコラボレーション「竹の水仙」
料金：500円
The Collaboration of Music and Rakugo Vol.34
Start: 11:00
Performer: Utawaka Katsura (Rakugo), Yoshio Suzuki (Bass), Tsuyoshi Yamamoto (Piano), Yoichi Okabe (Percussion)
Admission: ¥500

25日 リハーサル室 Rehearsal room

Music Program TOKYO
ミュージック・エデュケーション・プログラム
東京文化会館ミュージック・ワークショップ
「ムジカ・ピッコラ」
開始：10:30 (対象:3～4歳)、12:00 (対象:5～6歳)
「リズムカル・キッチン」
開始：14:30 (対象:小学生～大人)
料金：500円
Music Workshop
"Musica Piccola"
Start: 10:30 (3-4 age), 12:00 (5-6 age)
"Novelle Cuisine"
Start: 14:30 (Elementary School Student -)
Admission: ¥500

ART NEWS TOKYO 2016.4-6

発行日：2016年4月1日 (季刊1.4.7.10月発行)
発行：公益財団法人東京都歴史文化財団
〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
Tel. 03-5610-3503

企画：公益財団法人東京都歴史文化財団
事務局総務課企画広報係
編集：株式会社国書刊行会
デザイン：宮外麻風 (m-nina)
翻訳：重野佳園
印刷・製本：三松堂株式会社

© Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture. All rights reserved.
本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。
※掲載した情報は2016年3月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催内容が変更になることがあります。